

# 携帯電話を「通販ツール」に 進化させる プロフェッショナル育成講座



ビジネス感度<sup>TM</sup>で受講のこと

連載 ◆ 27時間目

## “デコメ” 徹底研究②

皆さんこんにちは、飯野です。今号は「デコメ徹底研究」の第2弾、“実践編”となります。前号でデコメールのすごさをお分かりいただけたと思いますので、今回は実際にサイトで配信する方法や注意点、配信のコツなどを勉強していきましょう。

### メール配信システム選びのポイント

デコメールを配信するには、まずデコメールを作らなければなりません。背景色を付けたり文字の色を変えたり画像を挿入したり——と、要はHTMLを書かなければなりません。普通の企業の携帯担当者のほとんどは、そんな知識

も時間もないというのが現状ではないでしょうか。配信システムの開発という大仕事もあります。

そこで利用したいのが、サービス会社が提供するメール配信システムです。これなら既に製品としてあるシステムを使えるので開発が必要ありません。メール作成ツールを使えばHTMLが書けない方でも簡単にデコメールが作れます。

とはいえ、メール配信会社は無数にあり選択には悩むところだと思います。そういうときは、まず要件を整理しましょう。コスト？機能？セキュリティは？など、重視する点によって選ぶ会社がおのずと決まってきます。選ぶ際は、以下のポイントに注意してみるとよいでしょう。これらはデコメールだけでなく通常のテキストメールにも当てはまります。

- ① デコメールに対応しているか？
- ② 配信したいキャリアに対応しているか？
- ③ サーバー専有型かASP型か？
- ④ キャリアのブロック対策はあるか？
- ⑤ エラーアドレスの処理が行えるか？
- ⑥ セキュリティは安心か？
- ⑦ メール作成・管理ツールの使い勝手は？
- ⑧ 配信速度は？

①と②は当然確認しなければなりません。③は予算や運用方針次第です。サーバー専有型は一時的に費用がかかりますが、長期的にみるとASPよりお得なこともあります。ASPはとにかく手軽にメール配信を始めたい企業に合っています。

④の「キャリアブロック」とは、各キャリアが迷惑メール対策として行っている受信ブロックのことです。ある量以上のメールを一度に大量配信すると、キャリアがそれを迷惑メールとみなし「一定期間メール配信が全くできなく

作成・受信対応		
ドコモ	au	ソフトバンク
P700i P702i P702iD P703i P703i μ P851i (presolid II) P900i P900iV P901i P901iS P901iTV P902i P902iS P903i P903iTV N700i N701iECCO N702iD N702iS N703iD N900i N900iG N900iL N900iS N901iC N901iS N902i N902iS N902iX HIGH-SPEED N903i SH700i SH700iS SH702iD SH702iS SH900i SH901iC SH901iS SH902i SH902iS SH902iSL (DOLCE SL) SH903i SH903iTV	SO702i SO902i SO902iWP+ SO903 F700i F700iS F702iD F703i F900i F900iC F900iT F901iC F901iS F902i F902iS F903i D702i D701iWM (MUSIC PORTER II) D702iF D703i D851iWM (MUSIC PORTER X) D900i D901i D901iS D902i D902iS D903i D903iTV SA700iS SA702i SA800i	W51P W43CA W51CA W43H W43HI W51H W43SA W51SA W51SH W44S W51S W51K W46T (DRAPE) W47T W51T W52T  ソフトバンク 810SH 811SH 812SH 910SH 911SH 810T 811T 812T (コドモモバイル) 813T 910T
受信のみ対応		
ドコモ	au	ソフトバンク
FOMAシリーズ全機種(但し、次のカード型端末を除く)	CDMA 1X WINシリーズ全機種(但し、次のカード型端末を除く)	SoftBank 3G 705・804・904シリーズ以降(但し、次のカード型端末を除く)
P2401 P2402 P2403 F2402 M2501 HIGH-SPEED	W01K W02H W03H	C01SI VC701SI

なる」という恐怖の現象です。実際にこれまで多くの企業がこの「キャリアブロック」に悩まされています。大量配信したい場合は、キャリアブロック回避システムがあるかどうか重要なポイントです。

⑤の「エラーアドレス」とは、ユーザーの受信容量オーバーやアドレスの変更、受信拒否設定などにより受信されずに戻ってってしまうアドレスのことです。このエラーアドレスがたまると無駄なメールを何通も配信することになるので、遅延やキャリアブロックの原因になります。⑥のセキュリティは、大企業であるほど悩みどころでしょう。特にASP型は、メール会社に全ユーザーのアドレスを渡すことになるので、Pマーク取得などの個人情報保護がしっかりしている会社を選ぶことをおすすめします。

⑦はサイト運用者にとって重要です。使い勝手については、メール会社のデモンストレーションやお試しサービスの利用をおすすめします。⑧はメールをどのように利用するかで重要度は違ってきます。単なる更新情報であれば配信に多少時間がかかってもいいかもしれませんが、タイムセールのお知らせなど、よりタイムリーに情報を提供したい場合は重要です。

### 時間帯、昼と帰宅時が狙い目

デコメールの導入が決まったら、まず他社サイトのデコメールを受信して研究しましょう（前号参照）。単に画像を入れて派手にすればいいというものではないことに気付くはずですよ。

デコメール以外にも当てはまるメール配信のコツは、まず、数種類を用意すること。例えば洋服のサイトなら、レディース編、小物編、インナー編、というようにです。これは、数種類のメルマガに登録させておいて、もしも1つを退会しても他が残る、つまりなかなか辞めさせないようにするためです。そうするとメールアドレスを維持できるので、臨時のキャンペーンメールなどを配信するときに使えます。

もう1つ重要なのが時間帯です。早朝や夜中を避けるのは当然ですが、さらにレベルアップして、昼食時や帰宅時を狙いましょう。開封率が違います。

携帯限定のタイムセールなども有効です。「10時48分説」というのがあるのをご存知でしょうか。ある物販サイトで、夜の人気ドラマが終わる時間の午後10時48分に「ドラマで〇〇〇が使った商品」としてメルマガを出したところ、ものすごく高い反響があったそうです。携帯がそれだけ生活時間に密着したツールだということが分かりますね。

### デコメかテキスト、選択できる配慮を

このように、訴求効果が高いデコメールですが、ユーザー全員に送っていいわけではありません。ユーザーの大半は3G端末利用者ですが、まだパケット定額制に入っていない人が多いのも現状です。そういった人はメール受信も有料になるので、デコメールが迷惑な場合もあるのです。ユーザーが登録時にテキストメールかデコメールかを選べる箇所があると親切です（図1）。



【図1】

デコメールかテキストメールか、配信希望を聞く。

いかがでしたか？PCがそうだったように、携帯もデコメが主流になる日はそう遠くはないはずです。携帯のメール開封率は1時間以内が90%だといいます。メルマガは携帯サイトの最大の武器といっても過言ではありません。ぜひ上手く利用して、サイトの売り上げを上げていきましょう。

#### 飯野勝弘プロフィール



日本IBM株にて法人営業後、大手食品通販の世界へ飛び込む。その後株MTI（ジャスダック上場企業）の執行役員モバイルコンテンツ事業部長として、公式コンテンツ200以上の立ち上げを経験。現在、独立して有モバイルコマース設立。数社のIT企業役員兼務。

URL：http://www.mobileshop.co.jp  
公式化のサポートサービス、公式サイトのコンサルティングなど、幅広く活動中。

連絡先（email）：  
iino@mobileshop.co.jp